

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

平成29年10月16日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I: 該当なし

区分 II: 該当なし

区分 III: 該当なし

その他: 2 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	備考
1	4号機	所内高圧電源設備配電盤(メタクラ)4C(5A)真空しゃ断器において、ノッキングロッドと投入ローラ間の隙間寸法に管理値外れが認められたため、当該真空しゃ断器を点検・修理。なお、当該真空しゃ断器の動作に問題なし。	GⅢ	
2	3・4号廃棄物処理設備	試料採取系高電導度廃液系加熱器(B)において、凝縮水電導度検出器取付部より凝縮水(汚染なし)の漏えいが認められたため、当該検出器取付部を点検・修理。	GⅢ	